



細木 太陽くん  
「電車大好き！」  
(中村町)



高橋 百愛ちゃん  
「天気予報を見るのが  
大好きです。」  
(上町)



井上 史登くん  
「じいちゃん、ばあちゃん、  
いつもありがとう」  
(近戸町)



磯田 幸大くん  
「じいじとばあば、  
だーいすき♡」  
(荒川日野)



**応募方法**

1～1歳半程度のお子さんの写真を同封し（メールの場合は、500KB以上の画像を添付）、住所・保護者の方のお名前・電話番号・お子さんのお名前（ふりがな）・性別・生年月日を明記のうえ、秘書広報課（☐hisyo@city.chichibu.lg.jp）までご応募ください。  
抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

**秩父地域の高校**

秩父高校箏曲部、埼玉県コンクールで金賞！  
(秩父高校)



11月17日、埼玉会館大ホールにて、埼玉県教育委員会主催の第38回高校邦楽祭(平成26年度邦楽コンクール)が行われました。秩父高校箏曲部は、出場人数10人以下の学校が参加する第Ⅱ部に出場し、20校の中で唯一金賞を受賞しました。また、協賛している埼玉新聞社から、特別賞の埼玉新聞社賞もいただくことができました。



生徒たちは、勉強と部活動の両立に頑張っていて、練習時間も限られる中、集中力を発揮して技術の向上に努めてきました。

その成果が認められたということは本当にうれしいことです。日ごろから熱心にお琴を専門にご指導いただいている特別講師の坂本美子先生に感謝するとともに、秩父高校の箏曲部の伝統を受け継いでくれた先輩たちのおかげでもあると思っています。また、本番に最高の演奏をしてくれた生徒たちのことを誇りに思います。

今後も箏曲を通じて、人間的にもさらに大きく成長してくれることを期待しています。

**市民文芸**

短歌

命あることの幸せ米寿にて年賀状百枚水墨画描く  
今一度光にむかい飛びたてよ野菊の花に蜂うづくまる  
病室の窓より見ゆる名月を次はわが家の庭にて見たし  
一介の百姓なれど戦いて肩の重荷に耐えて久しく  
身じたくを一人で出来る喜びを病みし後知るリハビリの日日  
道路掃けばマナー守れぬ人のいて吸い殻空き缶日ごと捨てあり  
高齡となりて集えるいとこ会思い出語り言葉詰まりぬ  
蝉の声何時しか消ゆる裏の木木代わりに賑わす小鳥群れ来る  
木曾節が十八番の同志から入選祝うワインが届く  
来年も松の手入れをして欲しき米寿の父の缺の音きく

（評）明けておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。小林久男さん、自筆とは素晴らしいです。江田さん、蜂への眼差しが優しいですね。近藤さん、深い思いがこめられています。大畑さん、自負と誇りが伝わってきます。浅賀さん、健康の有難味を存分に詠っています。竹村さん、このような方は、自分をも大切にしないのでしょうか。町田さん、大切なところを歌っています。設楽さん、自然との一体感が感じられます。坂本さん、素敵な友人がおられるのですね。小林映子さん、父への労りの思いが過不足なく伝わってきます。

※次回2月号は俳句を掲載します。

綾部 光芳 選	荒川日野 小林 久男
下影森 江田 清二	野坂町 近藤 清子
下吉田 大畑すみれ	下影森 浅賀 ツネ
栃谷 竹村 ハク	下宮地町 町田 要子
小柱 設楽 キマ	大野原 坂本 公平
荒川日野 小林 映子	

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記のうえ、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 1月末締切→3月号に掲載  
俳句 2月末締切→4月号に掲載